

篠田桃紅芸術月間2012

星霜 「心にきざすもの 墨と線に託して」

関市立篠田桃紅美術空間では、企画展「心にきざすもの 墨と線に託して」を開催しています。岐阜現代美術館と共同企画として今年で6回目を迎える「篠田桃紅芸術月間2012 星霜」の作品テーマ展示として、1980年代から近年までの作品を展示しています。今回の展示の見所としては、昨年(2011年)初夏に制作した『越ぐら百人一首』カルタとともに、桃紅が書家として活動していたころ制作した『小倉百人一首』カルタや「かるた屏風」、「書道手本」(1944年ごろ)など。これらはすべて未公開



のもので、今展初出品の作品です。20代後半の作品に見られる、文字の連なりや紙の上を走る墨の色は、瑞々しく、今も昔も変わらぬ凛とした桃紅自身の姿が感じられます。また、50年余りを経て自身のかたちを模索し展開させていった桃紅98歳の筆による文字は、一層表情豊かな墨色を呈しています。

今年3月28日で99歳(白寿)を迎える桃紅。「まだまだ作りたいものがたくさんある」と意欲的に作品制作をされています。桃紅の今日までの足跡を辿ると同時に、桃紅が歩み続けた道が、どのように開き続いていくのか、これからの桃紅の水墨の世界を想像し、楽しんでいただきたい展示会です。

- 会期：3月27日(火)まで
- 入館料：高校生以上300円・中学生以下無料
- 休館日：月曜日、祝祭日の翌日
- 開館時間：午前9時～午後4時30分
- 照会先：篠田桃紅美術空間  
(市役所7階) ☎23-7756



ともに自分らしく生きよう

男女共同参画社会

vol. 90

さんがくサポーター大募集！！

男女共同参画とは、男性も女性も子どもから大人まで、社会を構成するすべての人が互いを認め合い、家庭・職場・学校・地域でいきいきと活動に参画し、ともに責任を負うことです。だれもが互いに思いやることのできる社会。男女が人として大切にされる社会。このような社会を目指して、さんがくサポーターは活動しています。

- ◆活動日時：毎月第4木曜日 午後7時～9時
- ◆活動場所：わかかさ・プラザ「学習情報館」
- ◆活動内容：市民フォーラム、さんがくセミナーの企画・運営  
出前講座の開催  
広報連載「ひとと男ともに自分らしく生きよう」の企画・制作  
男女共同参画に関わる学習活動

<さんがくサポーターの声>

さんがくサポーターに登録して、男女共同参画とはすごく身近なことなんだと気づきました。たくさんの仲間といろいろな活動をするのが楽しいです。あなたも一緒に活動しませんか。



<照会先> さんがくサポーター事務局(まちづくり推進課内) ☎23-6831